

各位

全3ページ  
登録速報(2018-030)  
2017年12月20日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。

### 記

適用拡大登録月日：2017年12月20日

#### 1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第 23883 号

名称：キラップシードFS

(バイエルクロップサイエンス(株)登録)

#### 2. 適用病害虫の範囲又は使用方法の変更の内容

農薬登録申請書第7項「適用病害虫の範囲及び使用方法」中、次のとおり変更し、同項を別紙1のとおりとする。

- (1) 作物名「湛水直播水稻」を作物名「直播水稻」に変更し、希釈倍数の欄を削除する。
- (2) 使用時期「は種前(浸種後)(鉄コーティング中)」と「は種前(浸種後)(鉄コーティング後)」を「は種前(浸種後)」に変更し、合わせて使用方法を「コーティング中又はコーティング後の種もみに塗沫処理」に変更する。

#### 3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容

農薬登録申請書第8項「使用上の注意事項」に以下を追加し、現行(4)以降の番号を繰り下げ、同項を別紙2のとおりに変更する。

- (4) 本剤を鉄コーティング時に塗沫処理する場合は、コンクリートミキサー又は回転式コーティング機を用いて種もみに処理すること。鉄コーティングに使用する資材の量に応じて加水量を調整し、種もみを攪拌させながら均一に付着させること。

農薬登録申請書第7項「適用病害虫の範囲及び使用方法」

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イブプロールを含む農薬の総使用回数
湛水 直播 水稻	依ズゾムシ	原液	乾燥種もみ1kg当り 原液 20～40mL (原液 200mL/10a まで)	は種前 (浸種前)	1回	塗沫処理 (種子被覆剤を加用)	2回以内 (は種時までの処理は 1回以内)
		1.5倍		は種前 (浸種後) (鉄コーティング中)		塗沫処理	
				は種前 (浸種後) (鉄コーティング後)		吹き付け処理	

【変更後】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イブプロールを含む農薬の総使用回数
<u>直播水稻</u>	依ズゾムシ	乾燥種もみ1kg当り 原液 20～40mL (原液 200mL/10a まで)	は種前 (浸種前)	1回	塗沫処理 (種子被覆剤を加用)	2回以内 (は種時までの処理は 1回以内)
			<u>は種前 (浸種後)</u>		<u>コーティング中 又はコーティング後の種もみに 塗沫処理</u>	

農薬登録申請書第 8 項「使用上の注意事項」

【変更前】

- (1) 使用量に合わせ秤量、又は薬液を調製し、使いきること。
- (2) 使用前によく振ってから使用すること。
- (3) 本剤を浸種前に使用する際は、所定量の原液に専用の種子被覆剤を加用して種もみに均一に付着させること。
- (4) 本剤で処理した種もみは食料や飼料として用いないこと。
- (5) 本剤で処理した種もみをは種した後、7 日間は落水及びかけ流しをしないこと。
- (6) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【変更後】

- (1) 使用量に合わせ秤量、又は薬液を調製し、使いきること。
- (2) 使用前によく振ってから使用すること。
- (3) 本剤を浸種前に使用する際は、所定量の原液に専用の種子被覆剤を加用して種もみに均一に付着させること。
- (4) 本剤を鉄コーティング時に塗沫処理する場合は、コンクリートミキサー又は回転式コーティング機を用いて種もみに処理すること。鉄コーティングに使用する資材の量に応じて加水量を調整し、種もみを攪拌させながら均一に付着させること。
- (5) 本剤で処理した種もみは食料や飼料として用いないこと。
- (6) 本剤で処理した種もみをは種した後、7 日間は落水及びかけ流しをしないこと。
- (7) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上